

至誠館大学

科目名	教育実習Ⅱ			コード	
英語表記					
担当教員名	岡野亮介・國木孝治・岡崎祐介			年度	平成28年度
基準年次	4年次	開講期	前期	単位数	2
授業形態	講義・演習	授業形式		履修形態	教職
授業概要					
教員に必要な基盤となる知識・技能・態度を修得する。特に、教科指導や生徒指導等の教職実践を通して、生徒への理解と人間尊重の精神及び教員としての使命観を形成すると同時に、専門的な指導力を習得する。教育実習を通して、学習指導案の作成や教材研究の要点を確認する。「教育実習Ⅰ」を踏まえ、さらに内容の深化を図ることを目的とするものである。					
到達目標					
授業の到達目標及びテーマ:教育実習は、教科・学習指導などの実習を通して実践的な指導力を身につけるとともに、学級経営、生徒指導、進路指導、教育相談、部活動等の教育活動全体を通して生徒理解を深めたり、学校運営や教員の職務実態に触れたりすることを目的としている。学習指導案の作成と授業実践、教材研究の要点等を確認することも重要なテーマと言える。「教育実習Ⅰ」を踏まえ、さらに内容の深化を図ることを目指すものである。					
授業計画					
第1回	生徒理解、学級経営の実際				
第2回	生徒指導、特別活動の実際				
第3回	教育相談、進路指導の実際				
第4回	教材研究の在り方				
第5回	研究授業のための教材研究				
第6回	研究授業のための指導案作成(1) 内容の確認				
第7回	研究授業のための指導案作成(2) 指導の流れを確認				
第8回	研究授業				
第9回	研究授業に対する研究協議				
第10回	教育実習の振り返り				
第11回	教育実習の整理: 実習記録簿等の整理・提出				
第12回	教育実習報告会: 教育実習の総括、発表				
第13回	教育実習記録の整理: 教育実習レポートの作成				
第14回	まとめ(1) 自己評価				
第15回	まとめ(2) 総合評価				
評価方法及び基準		評価項目と割合			
課題レポート及び研究授業、さらに実習校における評価も踏まえ、総合的に評価する。		授業態度	期末試験	レポート	その他
				50	50
授業外学習		テキスト、教材			
課題レポート		適宜配布する。			
参考書		受講生へのメッセージ			
・文部科学省:中学校学習指導要領解説(総則編)(保健体育編)(道徳編)(特別活動編)(総合的な学習の時間編)。 ・文部科学省:高等学校学習指導要領解説(総則編)(保健体育編／体育編)(道徳編)(特別活動編)(総合的な学習の時間編)。 ・杉山重利ほか編(2009)教師を目指す学生必携:保健体育科教育法。大修館書店。					
キーワード					
教育実習、学級経営、進路指導、教材研究、研究授業、学習指導案					